

リモートコントロールパネル

品番 WZ-R410

取扱説明書 工事説明付き



この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

このたびは、リモートコントロールパネルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

1.商品概要

本機はオーディオリモートコントローラーWZ-R400専用です。

- オーディオリモートコントローラーに本機をケーブルで接続することによって、離れた場所から放送音量を調節できます。
- 以降、オーディオリモートコントローラーをリモートコントローラーと呼びます。
- 松下電工製フルカラープレートニューコスモシリーズ、ガードプレートと組み合わせて取り付けすることができます。

2.付属品をご確認ください。

- 取付枠.....1
- 取付枠取付用ねじ.....2
- 取扱説明書（本書）.....1
- 保証書.....1

3.安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

分解しない、改造しない

火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

修理を依頼されるとき

まずオーディオリモートコントローラーの電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

ただし、リモートコントロールパネルの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調節・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お 買 上 げ 年 月 日	年 月 日	品 番 WZ-R410
販 売 店 名	☎ () -	

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部
 〒224 - 8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎ (045)932-1231(大代表)

N1298-0

A8QA5118AN

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd. (松下通信工業株式会社) 1998

警告

配線は正しく行う

ショートや誤配線により火災の原因となります。

注意

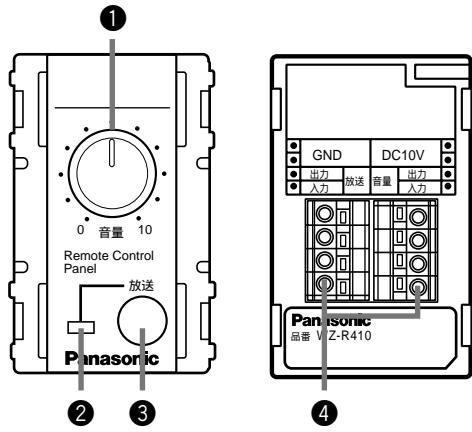
配線はオーディオリモートコントローラーの電源を切ってから行う

感電の原因となります。

4.仕 様

操 作	音量調節、放送スイッチ
制 御 端 子	スクリューレス端子台 (DC10 V, GND, 音量, 放送)
音量調節ボリューム	50 k Cカーブ
音量調節電圧	DC 10 V 約0.2 mA
放送制御入力電流	約5 mA
寸 法	42 (幅) × 69 (高さ) × 37 (奥行き) mm
質 量	約110 g
仕 上 げ	ABSミルキーホワイト色

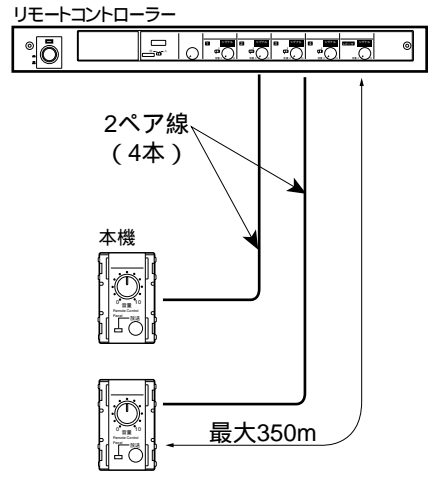
5.各部の名前と働き



- ①音量つまみ [音量]
放送音量を調節します。
- ②放送LED (緑色)
放送スイッチを押すと、点灯または消灯します。
点灯時、音量つまみで放送音量を調節できます。
- ③放送スイッチ [放送]
本機で放送音量を調節するときに押します。
注：本機で音量を調節するときはリモートコントローラーの電源スイッチとリモートスイッチを「入」にしてください。
- ④端子台
リモートコントローラーの制御端子台に接続します。コントローラーの1~4に接続してください。

6.接続のしかた

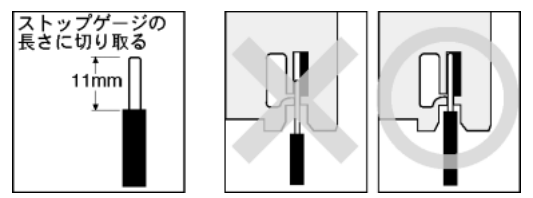
- 本機とリモートコントローラー間の最大配線距離は350mです。
- リモートコントローラーとの接続のしかたについてはリモートコントローラーの取扱説明書をお読みください。



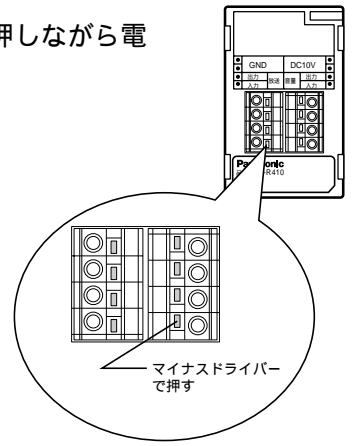
ご注意
AC電源コードやスピーカー出力線(強電線)からできるだけ離して配線してください。強電線の近くに配線するとノイズが発生する原因となります。

結線のしかた

- 端子に電線を差し込んで結線します。
1. 電線の絶縁体を、ストリップゲージに合わせて切り取る。
 2. 芯線を差し込み、結線する。
止まるまでしっかりと差し込んでください。



- 電線の外しかた
端子台のレバーをマイナスドライバーなどで押しながら電線を引き抜きます。



7.取り付けかた

工事部品の手配

- 工事を行う前に次の部品を手配してください。
- 電気工事用埋め込みボックスまたは露出ボックス
深形(現地調達)。注：浅形(深さ40)は使用できません。
 - 3コ用プレートまたはガードプレート
 - 松下電工製フルカラー3コ用プレート(WN-6003W010ミルキーホワイトまたはWN-7603ステンレスプレートなど)
 - 松下電工製3コ用ガードプレート(WN-7873など)
 - 単線または撚線(本機-リモートコントローラー間)
 - 単線：0.4mm(AWG26) ~ 1.2mm(AWG16)
 - 撚線：0.3mm²(AWG22) ~ 1.25mm²(AWG16)

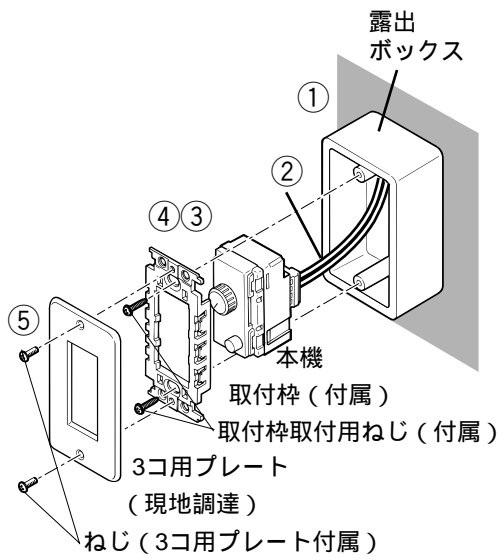
設置のしかた

設置上のご注意

- 強電配線と接続取り付けのときは隔壁を設けてください。
コンセントとリモートコントロールパネルとを接続取り付けする場合、内線規定400-8により堅牢な隔壁(絶縁板など)を取り付ける必要があります。
- 取付枠用ねじまたはプレートねじは締めすぎないでください。
締めすぎると取付枠を破損しますのでご注意ください。
推奨締め付けトルク：39.2N・cm(4kgf・cm)

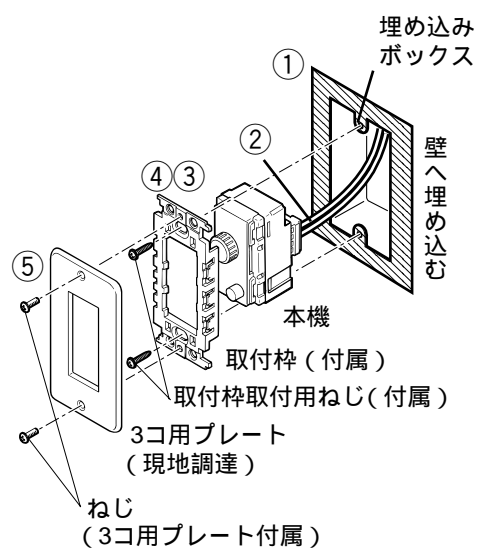
露出ボックスに取り付ける場合

- ①露出ボックス(現地調達)を壁に取り付ける。
- ②結線する。
電線を露出ボックスから30cm以内で引き出してください。
- ③本機に取付枠(付属)を取り付ける。
- ④埋め込みボックスに本機を取付枠取付用ねじ2本(付属)で取り付ける。
- ⑤3コ用プレート(現地調達)をねじ2本(3コ用プレート付属)で取り付ける。



電気工事用埋め込みボックスに取り付ける場合

- 3コ用プレートを使用する場合
 - ①埋め込みボックス(現地調達)を壁に埋め込む。
 - ②結線する。
電線は埋め込みボックスから30cm以内で引き出してください。
 - ③本機に取付枠(付属)を取り付ける。
 - ④埋め込みボックスに本機を取付枠取付用ねじ2本で取り付ける。
 - ⑤3コ用プレート(現地調達)をねじ2本(3コ用プレート付属)で取り付ける。



- ガード用プレートを使用する場合
 - ①埋め込みボックスまたは露出ボックス(現地調達)を壁に埋め込む。
 - ②ガードプレートから取付枠を外す。
 - ③結線する。
電線は埋め込みボックスから30cm以内で引き出してください。
 - ④本機に取付枠(ガードプレート付属)を取り付ける。
 - ⑤埋め込みボックスに本機を取付枠取付用ねじ2本(付属)で取り付ける。
 - ⑥ガードプレート(現地調達)をねじ2本(ガードプレート付属)で取り付ける。

